



山本 良一 先生

東京大学 名誉教授 / 国際グリーン購入ネットワーク 会長 / 全国環境ビジネス企業連合会 会長

1946年茨城県水戸市生まれ。69年 東京大学工学部冶金学科卒業。74年 同工学系研究科大学院博士課程修了、工学博士。74～76年マックス・プランク金属研究所客員研究員。78～80年プリティッシュコロンビア大学中間子研究施設μSR 国際共同研究。81年 東京大学工学部金属材料学科助教授。88年 東京大学先端科学技術研究センター教授。92年 東京大学生産技術研究所教授。専門は材料科学、持続可能製品開発論、エコデザイン学。エコマテリアル研究会

名誉会長、環境経営学会会長、環境プランニング学会会長、LCA 日本フォーラム会長、環境効率フォーラム会長、国際グリーン購入ネットワーク会長、全国環境ビジネス企業連合会会長、「エコプロダクツ」展示会実行委員長、北京大學、清華大學など中国の33の客員教授を歴任している。2010年3月末に東京大学を定年退職。2011年4月より東京都市大学環境情報学部特任教授及び国際基督教大学客員教授、リーテム、日本興亜損保株顧問。

【著作】

『地球を救うエコマテリアル革命』（徳間書店）、『戦略的環境経営 - エコデザイン』（ダイヤモンド社）、『サステナブルカンパニー』（ダイヤモンド社）、『1秒の世界』（ダイヤモンド社）
『世界を変えるお金の使い方』（ダイヤモンド社）、『環境技術革新の最前線』（日科技術連）
『サステナブル経済のビジョンと戦略』（日科技術連）、『気候変動+2°C』（ダイヤモンド社）、『いきものがたり』（ダイヤモンド社）、『エコイノベーション』（生産性出版）、『温暖化地獄』（ダイヤモンド社）、『温暖化地獄 Ver2』（ダイヤモンド社）、『みずものがたり』（ダイヤモンド社）、『残された時間』（ダイヤモンド社）、『地球温暖化への3つの選択』（生産性出版）、『地球温暖化とグリーン経済』（生産性出版）、『未来を拓くエシカル購入』（環境新聞社）、『宇宙船地球号のグランドデザイン』（生産性出版）

LECTURER PROFILE



滝沢 泰平 氏

1982(昭和57)年、宮城県仙台市生まれ。自給自足できる農業コミュニティ「日本版キブツ」を普及させるために、やつは株式会社を設立。八ヶ岳南麓を拠点に自らも自給自足できる地域社会づくりを目指す。月間100万アクセスのWebサイト「天下泰平」ブログ執筆者。

【著書】

『レインボーチルドレン』（ヒカルランド）
『これから10年「世界を変える」過ごし方』（ヒカルランド）
ブログ『天下泰平』
<http://tenkataihei.xxxblog.jp/>



清野 光 氏

GANON FLORIST 代表
1987年5月13日札幌生まれ。カナダでファッションプロデューサーのアシスタントをしながら、広くデザインを学ぶ。一流のフローリストになるべく花屋を見て回り、20代前半からアメリカ、カナダ、中国と海外を渡り歩く。旅で得た経験を形にしたいと思い、カナダの「クインズベリーフラワーカンパニー」でフラワースクールを設立に携る。海外でのギャラリー展示・講師や本業のフラワーアーティストとして働く。
<https://youtu.be/73PvWkAk1a0>



生駒 芳子 氏

ファッション・ジャーナリスト/アート・プロデューサー/三重テラスクリエイティブ・ディレクター/日本遺産プロデューサー/日本エシカル推進協議会副会長/レクサス匠プロジェクトアドバイザー/東京2020ブランドアドバイザーグループ委員/一般社団法人FUTURADITION WAO 代表理事/産業構造審議会委員・未来開発部会委員/伝統工芸ルネッサンスWAO総合プロデューサー/カルチャーヴィジョンジャパンアドバイザー / WEF(Women's Empowerment in Fashion) 理事/国連WFP(国際連合世界食糧計画)顧問/一般

財団法人 Next Wisdom Foundation 評議員/デザインアソシエーション NPO 理事/ NPO 法人「サービズグラント」理事/特定非営利活動法人 ACE (エース) 評議員/ JFW (ジャパンファッションウィーク) 委員/杉野服飾大学大学院講師/アートダイナミクス代表取締役

VOGUE、ELLE を経て、2004年より marie claire の編集長を務める。2008年10月に退任。その後ファッション雑誌の編集長経験を生かして、ラグジュアリー・ファッションからエコライフ、社会貢献まで広い視野でトピックを追い、発信するファッション・ジャーナリストとして活躍。日経新聞「エコプロダクツ展」での「エコ・ウーマン・トーク」への出演など、環境・エコに関するイベントをはじめ、社会貢献、エコロジー、フェアトレード、チェンジメイキングを含めた、21世紀のエシカルなライフスタイルも提案している。



高木 晴光 氏

NPO 法人くろす野外計画社 理事長 / 黒松内ふなの森自然学校運営委員長 (代表) / NPO 法人ねおす共育ファンド 理事長 / 公益財団法人北海道環境財団評議員 / NPO 法人日本エコツーリズムセンター理事 / NPO 法人自然体験活動推進協議会理事 / NPO 法人北海道 NPO サポートセンター理事 / NPO バンク事業者組合理事長 / 黒松内町社会福祉協議会評議員等。

1954年千葉県船橋市生まれ。北海道大学農学部農業工学科卒業後、農業関連・生活資材の貿易商社、レジャー産業に従事。輸入業の関係からレジャー産業に関わりを持ち始め、80年代後半は、大型健康施設やリゾート施設の企画開発やスポーツクラブの運営も行った。この頃より、健康・社会教育事業に大きな興味を抱くようになり、徐々にハード（施設開発）からソフト（プログラム開発）を手がけるようになった。現在は、各種自然体験活動、自然体験型環境教育、エコツアーの企画実施・環境や自然、まちづくりに関わるワークショップの企画実施・人間関係トレーニングの企画実施（人材育成、研修）・農山漁村と都市との交流事業、拠点や地域づくり等を行っている。

【活動内容】

1999～ 黒松内町ふなの森自然学校の代表として自然学校の運営、人材育成の場づくり
2003～04 三重県宮川村・山形県西川町にて自然学校、エコツーリズムのしくみづくり
2006 知床発・広域的ツーリズム推進業務（北海道）
2007～ (仮) そらや自然学校設立準備事業（中頓別町）
2008～10 農村活性化人材育成派遣支援モデル事業（農水省）
2008～09 洞爺湖、支笏湖地域における環境体験プログラム策定事業（環境省）
2010～12 内閣府基金事業、社会雇用創造事業（内閣府、北海道地域再生コンソーシアム）
2011～ 岩手県釜石被災地支援活動（三陸ひとつなぎ自然学校設立、農山漁村子ども交流プロジェクト推進、医療と森林療法の協働事業等）



酒井 嘉子 氏

一般社団法人 9 千年続く平成のいのちの森プロジェクト 代表理事 / イデアワークス代表 / 道援隊理事
札幌生まれ。カリフォルニア州湯ユナイテッドオブビジネス卒。帰国後、東洋医学を学ぶ。国際政治評論家・中丸薫氏のインタビュー番組（テレビ東京）「世界の100人」制作クルーとして参加。（社）海外広報協会に入社。ロサンゼルス・オリンピック芸術祭出品作品「シビル・ウォーズ」（ロバートウィルソン監督作品）事務局、秘書室兼企画室主任として TV 広報事業、異文化コミュニケーション事業、国際プロトコールセミナーなどに携わる。結婚と同時に札幌に戻り、1989年

「SOUL&BODY～いのち～絆～自然」をテーマにイデアワークスを立ち上げる。2017年洞爺湖畔にリトリートハウスをオープンし、洞爺湖畔の陽の昇る山で「森の神さま」と呼ばれている森づくりの宮脇昭先生の指導による「いのちの森」の創造をしている。また、東大名誉教授・日本エシカル推進協議会、山本良一会長の提唱されるエシカル理論と地球環境問題を学び、「エシカル@札幌朝大学」を開催している。